



2024 J A全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 関東 山梨県大会
実施要項

1 名称

2024 J A全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 関東 山梨県大会

2 主催

一般社団法人山梨県サッカー協会

3 主管

一般社団法人山梨県サッカー協会4種委員会

4 日程・会場

開催日：	2023年10月21日（土）、29日（日）、11月3日（金）	
会場：	予選1次リーグ	県内会場
	予選2次リーグ	日世南アルプススタジアム（南アルプス市） 長坂総合スポーツ公園（北杜市）
	準々決勝、準決勝、決勝	長坂総合スポーツ公園（北杜市）
組合せ：	2023年9月16日（土）に4種委員会評議員会において自動抽選を行い、発表する。	
開会式：	実施しない。	
閉会式：	2023年11月3日（金）長坂総合スポーツ公園（北杜市）	

- ※ 予選リーグ運営責任チームおよび会場は、グループ内で決定するものとする。
- ※ 予選1次リーグ開催に係る会場使用料は、グループ内のチームの負担とする。
- ※ 準々決勝、準決勝および決勝の運営は、4種委員会役員および事業運営部とする。

5 参加資格

- （1） 「参加チーム」は、大会実施年度に日本サッカー協会（以下「JFA」）第4種に加盟登録したチーム（以下「加盟チーム」）であること。
- （2） 上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
- （3） 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属し、選手登録された者であること。
- （4） 小学校5年生以下であること。
- （5） 選手は大会初日から最終日までの大会期間中に移籍し、2チームに出場することは出来ない。
- （6） 会場確保、運営等に協力できるチームであること。
- （7） 女子選手については、（クラブ申請を承認された）同一クラブ内の他の「加盟チーム」から参加させることも可能とする。

- (8) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。なお、ベンチ入りする引率指導者のうち、1名以上はJFA公認指導者ライセンス(D級コーチライセンス以上)を有すること。
- (9) 「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ていること。

6 複数エントリー

不可とする。

7 参加チームとその数

参加チームは、以下により申込およびエントリーした30チームとする。

- (1) 令和5年8月10日(木)までに各地区理事に参加申込を行ったチーム(各地区理事は、参加チーム名を事業運営部長および峡北地区理事に報告を行うものとする。)
- (2) KICKOFFから「大会エントリー」申請を行ったチーム

8 大会形式

- (1) 予選1次リーグ : 8グループに分けリーグ戦を行う。
各グループの1位・2位チームが予選2次リーグに進出する。
※試合スケジュールについては、別添試合スケジュールの通りとし、各チームの試合順の変更は認めないものとする。ただし、会場都合等により試合開始時間に不具合が生じる場合は、地区理事に報告することとし、その可否については、理事会で協議し、決定する。
- (2) 予選2次リーグ : 4グループに分けリーグ戦を行う。
各グループの1位・2位が決勝トーナメントに進出する。
なお、予選1次リーグの同組のチームは、予選2次リーグの同グループでは対戦しない。
- (3) 予選1次リーグおよび予選2次リーグにおける順位の決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。
 - ① 全試合の得失点差(総得点-総失点)
 - ② 全試合の総得点
 - ③ 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
 - ④ ①~③の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。
- (4) 決勝トーナメント: 予選2次リーグ1位チームおよび2位チーム計8チームによるノックアウト方式にて優勝以下第3位までを決定する。(第3位決定戦は行わない。)

9 競技規則

JFA「サッカー競技規則(2022/23)」および「8人制サッカー競技規則」による。

10 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールドの表面は、天然芝、人工芝またはクレーとする。

サイズは原則以下のとおりとする。

フィールドの大きさ：長さ（タッチライン）68m×幅（ゴールライン）50m

ペナルティーエリア：12m

ペナルティーマーク：8m

ペナルティーアークの半径：7m

ゴールエリア：4m

センターサークルの半径：7m

(2) ボール

試合球は4号検定皮製ボールとし、各チーム持ち寄りとする。ただし、準々決勝、準決勝および決勝については、本部にて用意する。

(3) 競技者の数

競技者の数 : 8名（内1名はゴールキーパー）

大会登録選手数：20名以下

試合登録選手数：16名（ベンチ内の選手はビブスを着用すること。）

選手交代等 : 第1ピリオドと第2ピリオドで選手を総入れ替えとする。なお、第3ピリオドについては、自由な交代とする。ただし、同一選手の出場は最大で2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。決勝戦の延長戦については、前後半で同一選手が出場することができるものとし、自由な交代を適用する。

退場、怪我等があった場合においても、3ピリオド全てには出場することはできない。

※試合中に選手が退場または負傷した場合は、試合登録選手の16名のうちから交代を行うものとする。

ベンチ入り選手の人数は20名以内とし、8名の交代要員と区分できるようにすること。

(4) ベンチ入りする引率指導者の数：2名以上3名以下とし、必ず1名はJFA公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有すること。

(5) 審判員

1人の主審と補助審判が指名される。

(6) テクニカルエリア

設置する。

(7) 戦術的指示

(4)記載のベンチ入りする引率指導者は、テクニカルエリア内からその都度1名の指導者に限り、立って戦術的指示を伝える事ができる。

(8) 競技者の用具・ユニフォーム

① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

- ② 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショートおよびソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ③ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ④ ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本大会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
 - ⑤ ゴールキーパーのユニフォームについて、ショート、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
 - ⑥ 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ⑦ 前記の場合、審判員は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショートおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - ⑧ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - ⑨ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - ⑩ アンダーショートおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - ⑪ Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（以下「Jリーグ」）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号⑯に準じる。
 - ⑫ ユニフォーム（シャツ・ショート・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームをKICKOFF申請の際に登録し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。
 - ⑬ シャツの背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。シャツの前面およびショートの選手番号についてはつけることが望ましい。
 - ⑭ 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
 - ⑮ ユニフォームの色、選手番号のKICKOFF申請期日以後の変更は認めない。
 - ⑯ ユニフォームへの広告表示については、JFA第4種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならず、大会初日までにJFAに承認された場合にのみ認められる。
- ※ JFAユニフォーム規程第10条において適用除外を受けたJリーグに所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。ただし、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。
- ⑰ シューズは固定式ポイントとすること。
 - ⑱ 出場選手は、すね当てを着用すること。
 - ⑲ 試合中にゴールキーパーの負傷又は退場により、フィールドプレーヤーが交替する場合のユニフォームは、他の競技者、審判員と区別できる色のフィールドプレーヤーのシャツを着用することを認める。
 - ⑳ 試合開始前にゴールキーパーに代わりフィールドプレーヤーがゴールキーパーとなる場合は、当該選手の背番号を付けたゴールキーパーユニフォームを着用することとする。その場合の選手番号

は、明確にわかる布製の背番号を張り付けたものでも認める。

(9) 試合時間等

① 試合時間は36分(第1、第2、第3ピリオド各12分)とする。

第1ピリオドと第2ピリオド間は、選手総入れ替えに要する時間のみとする。

第2ピリオドと第3ピリオドのインターバル：原則5分間

② 第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分が経過したところでサイドをチェンジする。

なお、タイミングは審判に委ねることとする。

③ 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合

第1次リーグおよび第2次リーグ：引き分けとする。

準々決勝および準決勝：ペナルティキック方式により勝利チームを決定する。

決勝：6分間(前後半各3分)の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝利チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバル：原則5分間

ペナルティキック方式に入る前のインターバル：原則1分間

④ アディショナルタイムの表示：行わない。

(10) 交代の手続き(第3ピリオド、延長または選手が負傷した場合に限る。)

① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。

② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

④ 交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。ただし、ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

※ 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(11) 負傷者の対応

主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

(12) ベンチサイド

組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側とする。

(13) チーム役員への対応

責任ある態度で行動しないチーム役員がいた場合、主審は当該役員をフィールドおよびその周辺から立ち退かすことができる。

(14) メンバー表の提出

全試合、試合開始30分前までにメンバー表を提出すること。

※ 選手の背番号については、大会期間中変更できないものとする。

(15) 選手証、指導者資格証の提示

選手証および指導者資格証の提示は、次の通りとする。

運営責任チームがメンバー表と最終承認後の大会参加申込書(顔写真付き)(エントリー表)によりメンバー表記載の選手を照合する。(第1試合目のみ・照合後直ちに返却)

最終承認後の大会参加申込書（エントリー表）に不備（不携帯、写真不貼付等）があった場合は、当該選手またはチームは試合に出場できない。

なお、指導者資格の確認については、上記の選手照合時に公認指導者ライセンス証（写真貼付）を提示して行うものとする。（「KICKOFF アプリケーション表示の電子登録証」（スマホ・タブレット）も可）

（16） 審判

審判は主審1名と予備審判1名の2名とする。予備審判は記録・交代管理を担当する。

審判員は、審判着を上下着用し、ワッペンをつける。審判要員は、必ず運営責任チームに審判証（写真貼付）の提示をすること。（「KICKOFF アプリケーション表示の電子登録証」（スマホ・タブレット）も可）

予選リーグおよび準々決勝は、別表割当てにより行うものとする。

（17） 不戦敗

大会期間中、上記5「参加資格」を満たす選手を16名以上確保すること。出場可能な選手が15人以下になったときは以下の通りとする。

A 予選1次リーグおよび予選2次リーグについては、得失点により順位決定に影響を与える場合があるため、当該チームとの全対戦結果を0-3の不戦敗扱いとする。

B 準々決勝、準決勝および決勝においては、当該試合は不戦敗（0-3）扱いとする。

（18） マッチ・ウェルフェアオフィサー

暴力・暴言・威嚇や差別を排除し、子どもたちの安心・安全な環境づくりの一環としてマッチ・ウェルフェアオフィサーを配置する場合がある。

また、気づきがあった場合は当該チーム、指導者に対して話を行う場合がある。

（19） 荒天時の対応

大会全日程を通して雨天実施とする。ただし、著しく荒天の場合は、YFA4種委員会理事会にて協議の上、代替日を設定する場合がある。

（20） 運営責任チーム

予選1次リーグおよび予選2次リーグの会場設営、試合等の運営は、運営責任チーム（会場提供チーム）が中心となりグループ内のチームで行うこと。（予選1次リーグの会場は、グループ内で協議の上、決定を行う。なお、会場利用料は、グループ内で負担するものとする。）

（21） 結果の報告

運営責任チーム（会場提供チーム）は、予選1次リーグおよび予選2次リーグの試合結果（警告・退場があった場合は、審判報告書を含む。）に誤りがないことを確認し、試合終了後、直ちに広報部へ報告すること。

1.1 懲罰

（1） 本大会は、JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

（2） 大会規律委員会の委員長はYFA4種委員長とし、委員については委員長が決定する。

（3） 本大会期間中に警告を2回受けた選手等は、本大会の次の1試合に出場できない。累積の警告は翌開催日に持ち越すものとする。

- (4) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- (5) J F A 諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

1 2 大会参加申込

- (1) 登録はチームあたり選手最大20名、役員および帯同審判員は上限なしとする。
- (2) 「参加チーム」は、K I C K O F F にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。
なお、役員のうち1名を監督とすること。
- (3) 登録の申込期間：抽選後にシステムの準備が整い次第、別途通知する。
- (4) 大会名は「2024 J A 全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 関東 山梨県予選」とする。
- (5) 申請後は、地区広報部（一次承認者）へ連絡し、最終承認後に「大会参加申込書」（「エントリー票」）のプリントアウトが可能となる。
- (6) 申請承認後、チーム役員、選手等の追加または変更を希望する場合は、申込期間中に限り「差戻し」処理で対応する。その場合は各地区承認者への連絡が必要となる。
- (7) 大会期間中は原則として登録内容の変更を認めない。

1 3 参加料

無料

1 4 選手証

各チームの登録選手は、顔が認識できる写真を貼付した最終承認後の大会参加申込書（顔写真付き）（エントリー表）を持参しなければならない。

1 5 表彰

- (1) 優勝チームには表彰状およびトロフィーを授与する。
- (2) 準優勝チームには表彰状およびトロフィーを授与する。
- (3) 第3位チームには表彰状とトロフィーを授与する。
- (4) 優勝チームおよび準優勝チームの2チームは、山梨県代表として『2024 J A 全農杯全国小学生選抜サッカー大会 in 関東』（栃木県開催）への出場権を得る。

1 6 傷害保険

チームの責任において傷害保険に加入すること。

1 7 AD 証

- (1) チームスタッフは、会場においてYFA4種委員会「AD証」を携行すること。
- (2) 会場責任チームの運営サポート保護者は、YFA4種委員会「AD証（チームパーソン）」を携行す

ること。

18 個人情報保護および肖像権

- (1) 大会の様態を撮影した映像および画像を SNS に掲載する行為は禁止とする。
- (2) 試合中のベンチ内でのカメラおよびビデオでの撮影は禁止とする。ただし、選手の集合写真など試合前後にベンチ役員による大会運営に支障のない時間帯の写真撮影は可能とする。
- (3) 会場内(保護者観戦スペースを除く。)における三脚、機材等を使用した撮影は、大会運営の妨げ、選手その他関係者の安全上の問題およびプライバシーの保護ならびに保護者間とのトラブルを避けるため禁止とする。
- (4) Y F A 4 種委員会主催大会においては、広報活動、プログラム掲載、放送事業、大会記念写真(販売を含む。)等に関し、個人情報および肖像権の利用の扱いについて明記した「個人情報および肖像権利用に関する同意書」の提出を参加チームに依頼する。
- (5) 選手、保護者、指導者、大会運営者その他大会関係者は、肖像権および個人情報の保護ならびに SNS による拡散性の高さを理解のうえ、大会参加および大会運営を行うこと。

19 その他

- (1) 大会期間中、疾病・傷害が発生した場合、応急処置のみを行うものとする。
- (2) 大会要項に規定されていない事項については、Y F A 4 種委員会理事会において協議のうえ、決定する。

20 問い合わせ先

実行委員長 山梨県サッカー協会4種委員会委員長 鈴木和幸
大会運営責任者 峡北地区理事 福田 和久 窪田 圭司
事業運営部長 三科 健二郎
甲府地区責任者 甲府地区理事 野村 善仁 峡中地区責任者 峡中地区理事 望月 一徳
峡東地区責任者 峡東地区理事 廣瀬 幸司 郡東地区責任者 郡東地区理事 野口 徹
郡南地区責任者 郡南地区理事 近藤 暁 峡北地区責任者 峡北地区理事 福田 和久
会場運営責任者 各グループ会場提供チームの責任者(予選1次リーグおよび2次リーグ)

以上